

交換手順

hp StorageWorks MSA1500 cs シャーシ

本手順は、MSA1500 cs 製品群に適用されます。この部品は、他の HP 製品にも使用できます。交換手順の詳細については、お使いの製品固有のドキュメントを参照してください。



本製品の交換対象となっている製品が HP の保証規定が適用される場合、その製品の Hewlett-Packard Company 限定保証の条項に基づき、HP は本書で記載されている交換用部品を提供します。保証規定については、以下の Web サイトを参照してください。

<http://h18006.www1.hp.com/products/storageworks/warranty.html> (日本語)

本部品が HP 以外の者により販売された部品（保証対象外の製品）の場合、『HP's express limited warranty statement』に基づき、HP は本書で記載されている交換用部品を提供します。『HP's express limited warranty statement』については、以下の Web サイトを参照してください。

<http://customerops.corp.hp.com/1sw/pdm.om/warranty.support/policies/2330100.doc> (英語)

交換用部品は、90 日間、または交換用部品が取り付けられた製品の残余保証期間のうちいずれか長い方の期間保証されます。

本書の内容は、将来通知なしに変更されることがあります。この交換用製品に対する保証については、上記に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿で提供されるもので、いかなる保証も含みません。

© Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書は、著作権法によって保護されるものであり、本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Development Company, L.P. の事前の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。

Printed in Singapore.

MSA1500 cs シャーシ交換手順

初版 (2004 年 4 月)

製品番号: 364862-191



3 6 4 8 6 2 - 1 9 1

本書について

本書では、障害の発生した MSA1500 cs シャーシの交換手順について説明します。

はじめる前に

取り外しと交換作業をはじめる前に、以下の注意事項と情報をお読みください。



注意： 静電気によって部品が損傷することがあります。適切な静電気防止措置を行ってください。詳細については、システムに付属のドキュメントを参照してください。



注意： MSA1500 cs のコンポーネントを交換するには、以下の手順に従うことが重要です。手順どおりに行わないと、データの消失や装置の損傷を引き起こす恐れがあります。



注意： このコンポーネントを交換する前に、必ずデータの消失を防ぐ措置を行ってください。

障害が発生したシャーシからコンポーネントを取り外す

手順 1: シャーシ交換のための MSA1500 cs の準備

1. MSA1500 cs の電源を切る。

注記： ケーブルを取り外す前に、すべてのケーブルにラベルを付けてください。正しい構成で再接続できます。



注意： ファイバチャネル ケーブルを取り扱う際は、以下の事項に注意してください。

- ファイバチャネル ケーブルの端に触ると、ケーブルが損傷したり、ストレージへのアクセスが途切れるなど、性能に問題が発生する場合があります。
- ファイバチャネル ケーブルが接続されていない時は、保護カバーをケーブルの端に戻してください。

2. 電源ケーブルを MSA1500 cs から取り外す。
3. ファイバ ケーブルを MSA1500 cs から取り外す。
4. SCSI ケーブルを MSA1500 cs から取り外す。
5. MSA1500 cs をラックから取り外す。

手順 2: ファイバ チャネル I/O モジュールの取り外し

1. 図 1 に示すように、赤紫色のファイバチャネル I/O モジュール ラッチ ① を持ち上げ、エンクロージャ ② から I/O モジュールを引き抜きます。

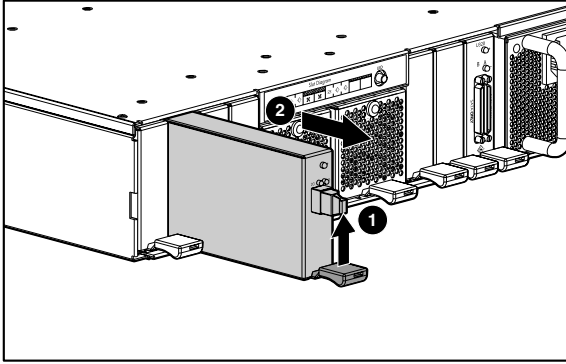


図 1: ファイバチャネル I/O モジュールの取り外し

2. 2 台目のファイバチャネル I/O モジュールがインストールされている場合は、この作業を繰り返します。

手順 3: SCSI I/O モジュールの取り外し

1. 図 2 に示すように、赤紫色の SCSI I/O モジュール ラッチ ① を持ち上げ、エンクロージャ ② から SCSI I/O モジュールを引き抜きます。

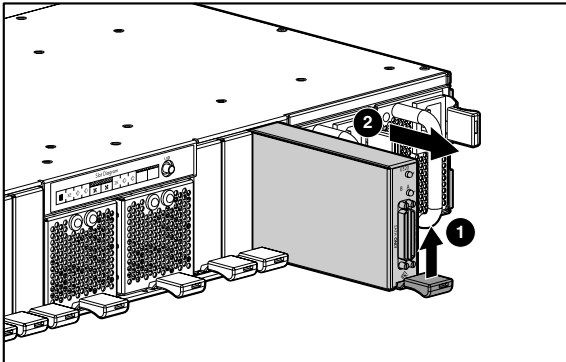


図 2: SCSI I/O モジュールの取り外し

2. 追加の SCSI I/O モジュールがインストールされている場合は、この作業を繰り返します。

手順 4: ファン モジュールの取り外し

1. 図 3 に示すように、赤紫色のファン モジュール ラッチ ① を持ち上げ、エンクロージャ ② からファン モジュールを引き抜きます。

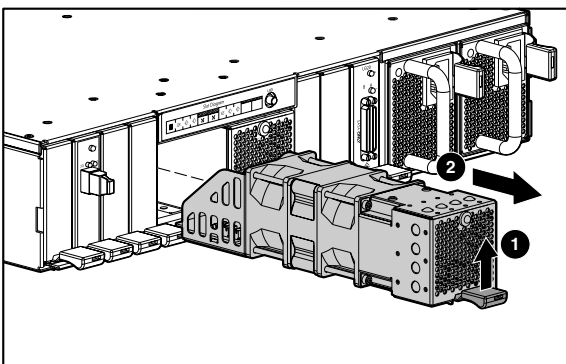


図 3: ファンモジュールの取り外し

2. この作業をリダンダント モジュールにも行います。

手順 5: パワー サプライの取り外し

1. 図 4 に示すように、パワー サプライの赤紫色のモジュール ラッチ ① を押しながら、エンクロージャ ② からパワー サプライを引き抜きます。

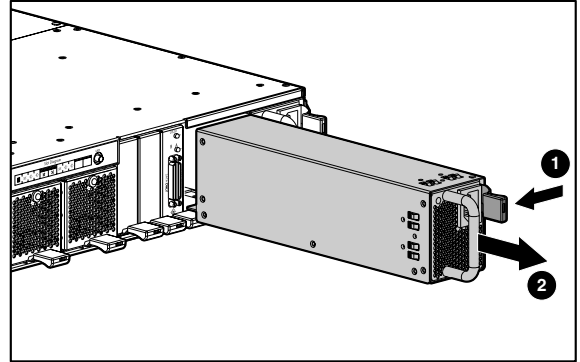


図 4: パワー サプライの取り外し

2. この作業をリダンダント パワー モジュールにも行います。

手順 6: コントローラの取り外し

1. つまみラッチを押し、ラッチ ハンドルを外側に回転させます ①。
2. 図 5 に示すように、シャーシ ② からコントローラをまっすぐ引き抜きます。

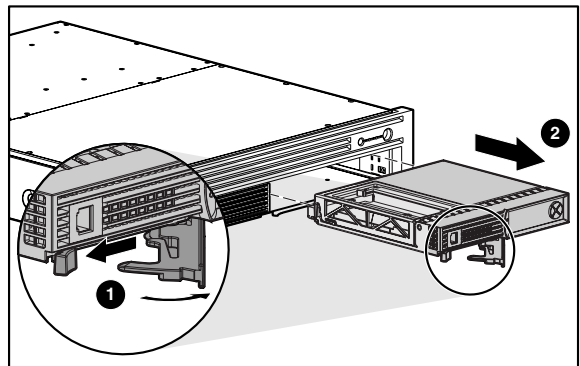


図 5: コントローラの取り外し

3. リダンダント コントローラがインストールされている場合は、この作業を繰り返します。

手順 7: ベゼルの取り外し

1. 図 6 に示すように、ベゼルを手前に引っ張り、シャーシの前面から取り外します。

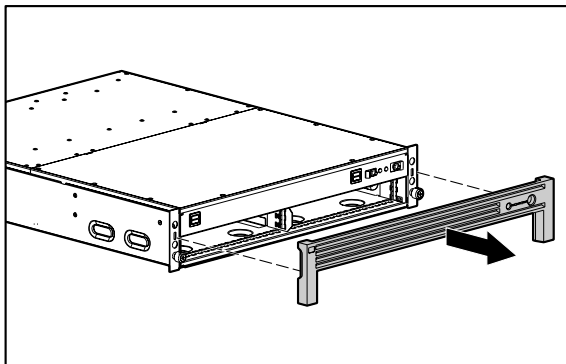


図 6: ベゼルの取り外し

新しいシャーシへのコンポーネントのインストール

障害の発生したシャーシからすべてのコンポーネントを取り外したら、交換用のシャーシにそれらのコンポーネントをインストールします。

手順 8: ベゼルのインストール

ベゼルをフロント パネルにカチッと音がするまで押し付けて、インストールします。

手順 9: コントローラのインストール

1. コントローラをシャーシに差し込みます。
2. 図 7 に示すように、コントローラをできるだけ奥まで差し込み①、ラッチがフロント パネルと水平になるまで内側に押し込みます②。

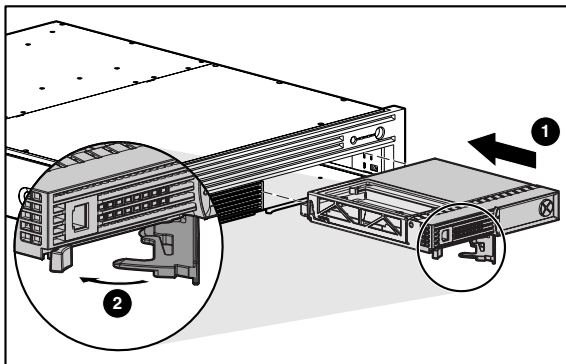


図 7: コントローラのインストール

3. 必要であれば、リダンダント コントローラにもこの作業を行います。

手順 10: パワー サプライのインストール

1. 新しいパワー サプライの前面のパワー コネクタを覆っているコネクタ プロテクタがある場合は、取り外します。
2. 図 8 に示すように、パワー サプライ モジュール ラッチを左に押し、エンクロージャに完全に固定されるまで奥へ押し込み、パワー サプライをインストールします。

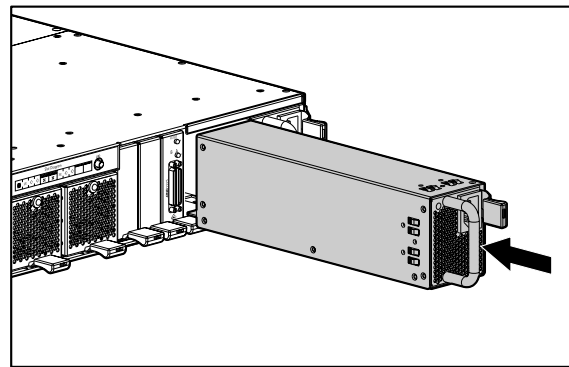


図 8: パワー サプライのインストール

3. リダンダント パワー サプライにもこの作業を繰り返します。

手順 11: ファン モジュールのインストール

ファン モジュールのインストールは、以下の手順に従います。

1. 新しいファン モジュールの前面のコネクタを覆っているコネクタ プロテクタがある場合は、取り外します。
2. 図 9 に示すように、ファン モジュールを、カチッと音のする所定の位置までスライドしてベイに挿入します。

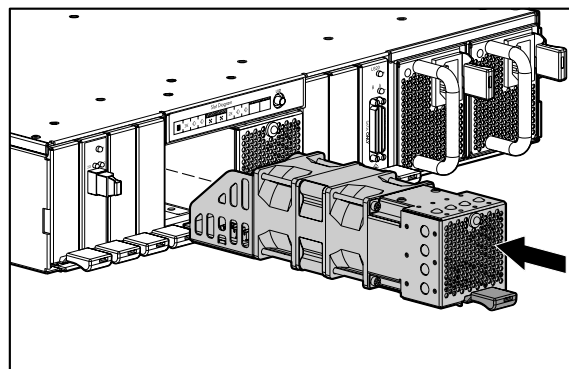


図 9: ファン モジュールのインストール

3. リダンダント ファン モジュールにもこの作業を繰り返します。

手順 12: SCSI I/O モジュールのインストール

SCSI I/O モジュールのインストールは、以下の手順に従います。

1. 図 10 に示すように、SCSI I/O モジュールを、カチッと音のする所定の位置までスライドしてベイに挿入します。

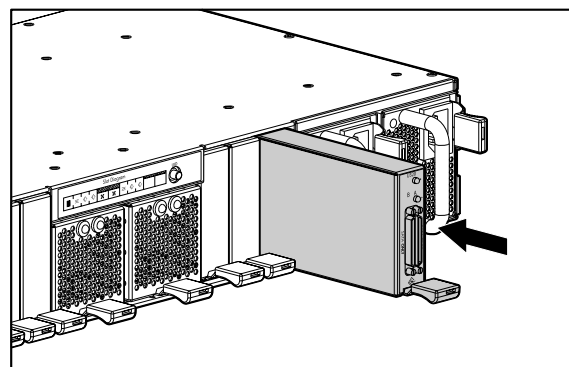


図 10: SCSI I/O モジュールのインストール

2. 追加の SCSI I/O モジュールがある場合は、この作業を繰り返します。

手順 13: ファイバチャネル I/O モジュールのインストール

ファイバチャネル I/O モジュールのインストールは、以下の手順に従います。

1. 図 11 に示すように、ファイバチャネル I/O モジュールを、カチッと音のする所定の位置までスライドしてベイに挿入します。

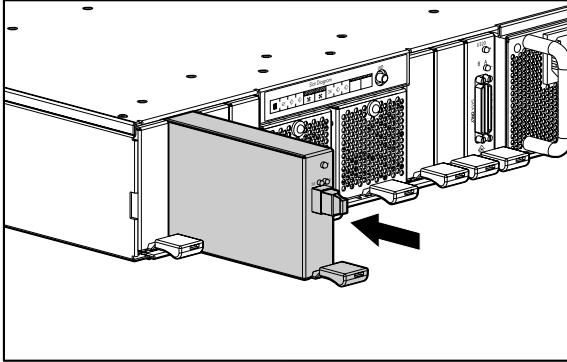


図 11: ファイバチャネル I/O モジュールのインストール

2. 2 台目のファイバチャネル I/O モジュールがある場合は、この作業を繰り返します。

手順 14: MSA1500 cs シャーシ交換の完了

作業が完了したら、元のシャーシに記載されているシリアル番号を、交換したシャーシの図 12 に示されている場所にあるラベルに書きます。

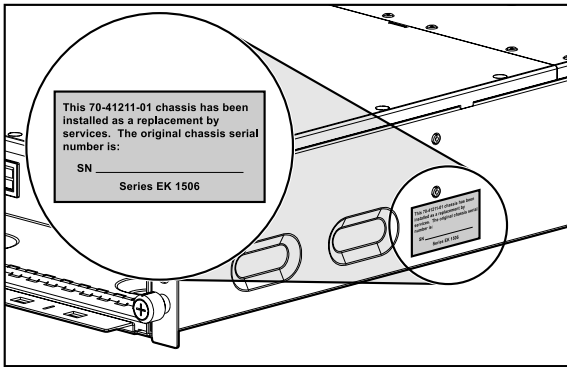


図 12: 交換シャーシのシリアル番号ラベルの位置

1. MSA1500 cs をラックに戻します。
2. ファイバケーブルを MSA1500 cs に接続します。
3. SCSI ケーブルを MSA1500 cs に接続します。

注記：すべてのデータ ケーブルを接続したら、接続部分がしっかりと接続され、シャーシ交換前と同じ構成でケーブルが接続されていることを確認します。

4. 電源ケーブルを MSA1500 cs に接続します。
5. MSA1500 cs の電源を入れます。

交換の確認

障害の発生したシャーシを交換した後、以下の項目を確認します。

- LCD にエラー メッセージが表示されていないこと。
- 電源 LED が緑色で点灯していること。
- ハートビート LED が緑色で点滅していること。

障害が発生したコンポーネントの返却

新しいコンポーネントのパッケージに記載されている返却指示に従ってください。

追加情報

追加情報については、以下の MSA テクニカルドキュメントの Web サイトを参照してください。

<http://www.hp.com/go/msa1500cs> (英語)